

一般財団法人 食品分析開発センターSUNATEC

■所在地 四日市市 ■業種 食品等の検査・分析

■従業員数 104人 (男性 30人、女性 74人)



育児休業取得状況

H23年7月～H25年6月：男性 3人 女性 7人

行動計画の取り組み内容

・育児・介護休業取得者の職場復帰支援のために、育児休業中の職員に対し、職務に関する情報、定期的開催される社内勉強会の動画、また育児や保育所に関する情報や悩みなどを、Webサイト (ikuQ now) を活用して共有できる仕組みを構築することで、円滑な職場復帰を支援しました。

・働きやすい環境づくりの一環として、急な子どもの病気による休暇などにも対応できる様、在宅勤務制度を導入し、運用を開始しています。



育児休業取得者から一言

検査室：小林尚、藤吉智治 品質管理室：神田聡子

ストック休暇は、収入や自分の職場でのキャリアを気にせず、子育てに関われるのがうれしいです。また、職場の皆さんが、お互いさまだからとフォローしてくれます。健診や子育て相談などは、平日のあることが多いので、有効にストック休暇を生かしています。

子どもが生まれる前と同じ働き方をしていれば、自分が関われないまま子育てが進んでいったと思います。子育てをしていると実感し、またその大変さも理解でき、そして妻には、時間的にも精神的にも余裕が出来たと感謝されています。

1年間の育児休業をいただき、5月から復職しました。最初は熱を出すことも多く、休みがちでしたが、少しずつ落ち着いてきました。急なお休みをいただく際には、とても後ろめたさがありましたが、周りの理解、協力があり、続けることができています。センターでは在宅勤務の導入検討など、子育てをしながら無理なく仕事を続けられるよう、いろいろな取り組みを行っています。これからも子供の成長を楽しみながらしっかりと仕事を続け、またセンターの新たな仕組み創りにも貢献していきたいと考えています



認定取得について

センター長 小林政人

全職員の70%が女性職員であるため、結婚、育児、転居、介護等外的環境の変化を機に、女性が退職しなくても「長くやりがいをもって働ける職場」を目標に、ライフステージに応じた雇用形態が選択できる職群転換制度を設けています。結婚、育児、転居等により長時間勤務が不可能な場合でも、短時間勤務が選択でき、退職することなく、現状の能力やスキルを生かし続けることができます。また、働き続けるためのサポート制度（在宅勤務制度、ジョブリターン制度、ストック休暇など）も積極的に導入し、運用しています。

安心して仕事と子育ての両立ができる社会の実現を目指し、みえ次世代育成ネットワークへの加入するとともに、三重県主催のわくわくフェスタへ毎年参加しています。